

一般質問

一般質問とは、市の事務や市が抱える課題等について市長などにたずねるもので、9月定例会では16名の議員が一般質問を行いました。
ここでは、議会広報委員会が事項別に整理した内容の一部を掲載しています。
一般質問の全文は、11月下旬作成予定の本会議録に掲載します。図書館や鎌倉市議会ホームページ内「会議録検索システム」でご覧ください。

防災対策について

防災対策について、次の質問が行われました。

質問：防災行政用無線は、風や雨の強い日など、気象条件によっては放送の内容が聞こえないことがある。他の自治体では、ボケベルの周波数帯を活用した難聴対策を行っているが、現在の防災行政用無線の難聴対策について聞きたい。

防災安全部長：市内151カ所のスピーカーによりほぼ全域をカバーしているが、地形や建物の状況、天候により聞こえにくい現状がある中、それを補う難聴対策として、防災・安全情報メール、消防テレホンサービス、防災ラジオ、ケーブルテレビのテロップ放送、鎌倉エフエムの割り込み放送を実施している。その他有効な手段があれば積極的に取り入れ、市民に確実に情報提供していきたい。

質問：市民が避難所の運営に関心を持ち、各地域の実情に合う避難所マニュアルの展開が期待されるが、避難所運営について、学校、自主防災組織、市との連携はどのようになっているのか。

気候変動について

気候変動への対応について次の質問が行われました。

質問：気候変動対策について市の考えを聞きたい。

環境部長：市では地球温暖化対策地域実行計画を策定して、地球温暖化が引き起こす異常気象等に対して、温暖化の緩和策と温暖化への適応策の両面から対応しているところである。市民や事業者への啓発、省エネルギー機器等の導入、再生可能エネルギーの促進、低炭素まちづくりへの推進、温暖化に適応した暮らしの促進などの施策を進めている。温暖化への適応策については、令和2年度に行う計画の中間見直しの際に、より具体的な説明を加え、さらに多くの施策を提示し、わかりやすい計画づくりに取り組んでいきたい。

質問：省エネ機器等の設置補助事業について聞きたい。

同部長：平成30年度は家庭用機器に対して90件、企業向けには1件の補助金を交付している。令和元年度は家庭用機器への補助金の予算を100万円増額し、より多くの家庭への普及を考えている。

質問：ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）への補助についてはどのような考えでいるか。

同部長：ZEH、いわゆる省エネ住宅といわれるものについては「住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等設置費補助金交付要綱」を平成29年度に改正し、個別機器への補助に加え、5万円の補助額を加算して普及を図っている。

質問：地球温暖化対策は二酸化炭素だけに注目するのではなく、それ以外の温室効果ガスを二酸化炭素に換算するかどうかというところが非常に重要になってくると考えるがどうか。

同部長：現在策定中の市役所の実行計画である地球温暖化対策実行計画では、温暖化対策推進法に定める7種類の温室効果ガスを対象として、それを二酸化炭素に換算して排出量を抑制していくという計画としている。

質問：仙台市の取り組みである防災性能と防災活動を評価する防災力向上マンシヨ

エレベーターの故障と復旧の遅れ、立体駐車場や機械式駐車場の故障がある。自動停止したエレベーターの復旧は、メーカーの技術員による点検が必要であるため、時間がかかる。防災対策の検討に際しては、こうした状況を想定する必要がある。

同部長：マンションの防災力を評価する防災力向上マンシヨ認定制度のうち、防災活動の評価項目の一つである地域との連携が、ポイントとなる。マンションの

防災力を高め、地域全体の防災力向上につながる考え方として、参考にした。

一般質問項目一覧

- ① 山田 直人（鎌倉みらい）
 - 1 環境政策及びエネルギー政策について
- ② 松中 健治（無所属）
 - 1 防災
 - 2 財政と開発、再開発。交通体系。
 - 3 鎌倉らしさ、鎌倉ならではの景観、印象。歴史、近現代、環境、地政学的見地。
- ③ 武野 裕子（日本共産党）
 - 1 保育園の民営化計画、子ども会館の閉館問題、あおぞら園のその後。
 - 2 情報公開、公文書の保存、図書館の充実
 - ー 真の共生社会のために。
- ④ 保坂 令子（神奈川ネット鎌倉）
 - 1 マンション防災について
 - 2 高齢者が自宅で暮らし続けられるための支援、特に外出支援について
- ⑤ 安立 奈穂（神奈川ネット鎌倉）
 - 1 子どもたちのスマホとの付き合い方について
 - 2 青少年の居場所の確保について

- ⑥ 伊藤 倫邦（自民党鎌倉市議団）
 - 1 国道134号線道路整備について
 - 2 坂ノ下周辺の道の駅構想について
 - 3 津波発生時、避難道路の整備について
 - 4 防災無線について
 - 5 岩瀬子ども会館閉鎖について
 - 6 生ごみ輸送車臭気対策について
 - 7 市道、県道道路、安全対策整備について
- ⑦ 高野 洋一（日本共産党）
 - 1 観光・文化と市民生活に関連した諸課題について
 - 2 開発関連条例の見直しについて
- ⑧ 長嶋 竜弘（無所属）
 - 1 気候変動が危機的状況の中、変革の時代の街づくりを考える！～“SDGsウオッシュ”まっしぐらの鎌倉市政への警告～
- ⑨ くりはら えりこ（無所属）
 - 1 海の安全対策・水難事故防止について（SDGs目標3・11）
 - 2 津波・海面上昇・高潮に対応した沿岸地域の対策について（SDGs目標11）
 - 3 気候危機対策と気候非常事態宣言について（SDGs目標6・11・13）

- 4 災害時の市と関連機関との連携について（SDGs目標17）
- 5 市職員の鎌倉市民率と地域担当制について（SDGs目標17）
- 6 災害時の受援宿泊施設・応急仮設住宅配置計画・災害公営住宅について（SDGs目標17）
- 7 減災まちづくりとしてのバッファゾーン（緩衝地帯）と都市計画について（SDGs目標11）
- 8 避難所・公民館・建築物の耐震化促進と安全性強化について（SDGs目標11）
- 9 多世代交流・コミュニティの大切さについて（SDGs目標17）
- 10 補助金・助成金について
- ⑩ 前川 綾子（鎌倉みらい）
 - 1 鎌倉地域の漁港について
 - 2 障害児支援事業の充実について
- ⑪ 高橋 浩司（鎌夢会）
 - 1 働くまち鎌倉について
- ⑫ 納所 輝次（公明党）
 - 1 鎌倉市の指定管理者制度の実施状況と課題について
- ⑬ 吉岡 和江（日本共産党）
 - 1 地方自治体の役割とまちづくりに

- 2 健康づくりを軸に市民が安心して元気に暮らし続けられるまちに
- ⑭ 千 一（無所属）
 - 1 身体障がい者中心のグループホームについて
 - 2 いじめについて
 - 3 引きこもりについて
 - 4 刑務所しか居場所のない人について
- ⑮ 竹田 ゆかり（無所属）
 - 1 「オンデマンドモビリティサービス」の検討について
 - 2 「包括予算制度」をふりかえって
 - 3 「学校施設整備計画」策定にあたって
 - 4 小学校の「給食費公会計化」について
 - 5 「庁舎管理規則」の見直しにあたって
- ⑯ 森 功一（自民党鎌倉市議団）
 - 1 幼児教育・保育の無償化について
 - 2 消防団の設備、装備の充実について
 - 3 特殊詐欺の撲滅に向けた取組について
 - 4 避難所運営マニュアルについて
 - 5 下水道事業におけるコンセッション方式導入の可能性について

